

Multidisciplinary approaches

2 units (selection) 1st-year(1st semester)

Junji Ueno · PROFESSOR / HEALTH SCIENCES, Tetsuya Tanioka · PROFESSOR / HEALTH SCIENCES, Toshinobu Nishida · ASSOCIATE PROFESSOR / HEALTH SCIENCES, Keiko Mori · ASSOCIATE PROFESSOR / HEALTH SCIENCES

Target) 保健, 医療, 福祉を含めた統合的サービスを提供するために, 患者の持つ問題に対してどのようにアプローチする必要があるかを検討するための基礎となる知識を習得させる.

Outline) 疾患を有する患者に対して多職種が専門的立場からアプローチし, 問題解決の方法を模索する必要がある. そこで患者を含めた医療チーム形成, コミュニケーションの重要性につき講述する.

Keyword) *team approach, interdisciplinary collaboration, interdisciplinary team*

Notice) 講義の一部を集中講義でまもめて行うことがある.

Goal) 他の専門職種への理解を深める. コミュニケーションの重要性を理解する. 自らの職種の役割, 責任を自覚する.

Schedule)

1. 学際的連携によるチームケア研究の動向 (谷岡)
2. 学際的連携によるチームケア研究の効果測定 (谷岡)
3. 学際的連携モデル (谷岡)
4. 学際的連携を成功させるために必要な教育 (谷岡)
5. 学際的連携を成功させるための臨床教育とその方向性 (谷岡)
6. 学際的連携モデルの実践例 (谷岡)
7. 学際的連携の課題 (谷岡)
8. チーム医療と臨床検査-1(西田)
9. チーム医療と臨床検査-2(西田)
10. チーム医療における画像検査の関わり (選考中)
11. 脳卒中におけるチーム医療と画像診断 (選考中)
12. 画像診断およびIVRにおけるアプローチ-1(上野)
13. 画像診断およびIVRにおけるアプローチ-2(上野)
14. ガン看護とチーム医療 (森)
15. ガン看護とチーム医療 (森)

Evaluation Criteria) 授業態度, レポート

Textbook) 眞野元四郎ほか編著: 『続:精神障害者のためのヘルスケアシステム; 学際的なチームケアモデルと実践のガイドライン』, ふくろう出版, 2003

Reference) 鷹野和美: 『チーム医療論』, 医歯薬出版株式会社, 2004

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217007>

Contact)

⇒ Ueno (+81-88-633-9020, ueno@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 毎週金曜日 16:30-17:30)

⇒ Harada (masafumi@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: Friday PM5:00~ 7:00)

⇒ Tanioka (+81-88-633-9021, tanioka@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 金曜18:00-19:00)

⇒ Nishida (+81-88-633-9060, nishida@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Mori (+81-886337613, keimori@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL